

国分川調節池を育む会

第24号

編集・発行 国分川調節池を育む会事務局（市川市水と緑の部公園緑地課） 〒272-0033 市川市市川南2丁目9番12号

11月1日（日）に、曾谷公民館にて第24回国分川調節池を育む会を開催しました。

今回の育む会では、千葉県真間川改修事務所より9月の大雨による調節池内への洪水流入の報告や上池で今年度予定している工事について、また、市川市より、植栽工事や自然観察会の予定等について説明し、下池・散策休息ゾーン的设计案について検討部会でご検討いただきました。毎回、『育む会』で行われた内容等については当会報でお知らせします。

1. 初めて洪水調節機能が発揮されました

9月9日～10日にかけて接近した台風18号の影響により市川市でも大雨が降り、上池、中池、下池の全てに洪水が流入しました。

大雨時には河川水位が上昇し、調節池内に水が流入しますので、公園施設を利用する際は気象情報等に十分注意して下さい。



2. 下池散策・休息ゾーンの設計について

下池散策・休息ゾーンは平成29年4月の開園を目指し、今年秋より実施設計に入りました。事務局から下図の提案をしましたが、この場所には、周回できる園路及び休憩ができる芝生広場（パーゴラやベンチを設置）の整備を考えております。また、駐輪場の位置については堤防部分と池の中の2案を提示し、どちらが良いかも含め、会員の皆様に設計案についての意見を伺いました。



※ 本図面は、今後の検討状況により変更になる場合があります。

3. 検討部会

下池散策・休息ゾーンの設計について検討部会に分かれて検討する前に、千葉大学大学院の近江助教より、公園における安全・安心の観点から、「人目に付かない空間を作らないこと」、「見通しの良い空間にすること」、「休息施設を適切に配置すること」等、検討にあたっての留意点について講義がありました。

その後、検討部会に分かれて会員の皆様にご検討いただきました。主なご意見は以下のとおりとなります。

部 会	ご提案をいただいた設計内容
自然復元	①駐輪場は池内とした上で、乗り回す人が出ないように注意喚起をするべきである。 ②近隣住民に配慮しつつ、東側に抜ける出入り口設けてほしい。 ③ゴミ箱は設置せず、ゴミは持ち帰ってもらうのが良い。 ④花壇等を設置して華やかな空間にしてみてもどうか。
自然ふれあい	①出入り口を東側に設け、駐輪場は池の中とするのが良いと思う。 ②トイレを設置してほしい。 ③パーゴラの上にすのこ等を置き、日陰を作ってほしい。 ④芝生広場は2箇所あったほうが良い。
多目的利用	①駐輪場は池の中が良い。 ②芝生広場は1箇所では狭いので、東側にもあったほうが良い。 ③広場の真ん中付近にトイレを設置してほしい。 ④芝生広場に四阿、噴水を設置してほしい。
散策・休息	①駐輪場は中池同様に池内とした上で、乗り回す人が出ないように注意喚起をするべきである。 ②東側の出入り口は、安全性確保や地域住民に配慮しつつ、良い案を市で考えてほしい。 ③日陰は人工物ではなく樹木で創出してほしい。 ④園路外側の芝生広場以外のエリアは、原っぱのような状況にするのが良いのではないか。

4. 今後の予定

皆様からたくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。今回いただきましたご意見を踏まえ、今後の設計を行っていきたいと考えております。設計の結果は次回の育む会（平成28年2月頃開催予定）にてご報告する予定です。

なお、今回の育む会で議題とした自然観察会については、役員会にて具体的な内容や周知方法等を検討していくこととしました。

「国分川調節池を育む会」は、千葉県が整備した国分川調節池において、市民の皆様と行政が協働で上部活用について検討・実行することを目的として設置されました。

※ご連絡先

国分川調節池を育む会事務局（市川市水と緑の部 公園緑地課）
〒272-0033 市川市市川南2丁目9番12号（市川南仮設庁舎）
市川市ホームページもご覧下さい！
「国分川調節池を育む会」で検索して下さい。

国分川調節池を育む会

検索